

さんゆうてい ゆうき
島田親善大使 三遊亭遊喜さんから

島田市の子どもたちへメッセージ

『北風と太陽』はものの見方には、いろいろあるという事を子供ながらに感じた記憶があります。

『走れメロス』は、読書の面白さを教えてくれた本です。色々な本を読むきっかけになりました。

『くらべる図鑑』は、「本物はどんな感じなのだろうか。」と想像しながら眺めていた記憶があります。

良い本にたくさん出会って、皆さんの世界を広げていってくださいね。



三遊亭遊喜さんって？

島田市出身の落語家
2009年に真打昇進
2016年に島田市ふるさと大使に就任
島田市の学校でも落語を披露して
くださったことがあります。

三遊亭遊喜さん おすすめの本

『北風と太陽』

北風と太陽が、旅人の服をどちらが先に脱がせることができるか競争することになりました。北風は力いっぱい吹いて旅人の服を飛ばそうとしますが上手くいきません。次に太陽が照らすと、その場所がみるみる暑くなり、旅人は着ていた服を脱ぎ始めました。

『走れメロス』

暴君を殺そうとして死刑を言いわたされたメロスは、たったひとりの妹の結婚式に出るために、親友のセリヌンティウスに身がわりになってもらいます。「3日以内に戻ってくる。」という約束のもと、40キロはなれた家へ向かったのですが、ふたたび市へと戻るべく走るメロスの前に、次々と困難がおそいかかります。

『くらべる図鑑』

生き物から、宇宙・地球、乗り物や建造物、いろいろなもののサイズ、能力、特徴を日本だけでなく、世界にまで範囲を拡げ、比べあう図鑑です。数字だけではなく、大迫力のビジュアルでくらべる面白さ。50を超える「くらべるテーマ」は、理科だけではなく、社会科にも及びます。